

1 目指す学校

教育目標	すすんで学び すこやかで 思いやりのある人をつくらう	
	1	生徒自身に在り方生き方を考えさせ、自ら学び自ら進路を切り拓くことができ、真に生きる力を有する人間を育成する。
	2	規範意識の醸成を図り、心身ともに健康で自他の生命や人格を尊重し、思いやりのある人間を育て、社会の一員として希望豊かな未来を創造する。
	3	生徒一人一人の個性・資質・能力を最大限に伸ばし、生徒の進路開発を主軸に据えた教育の実現を目指すため、3年間を通じて基礎・基本の徹底と応用力の育成を図る。
スクール・ミッション	更なる情報化社会を見据え、多岐にわたる進路希望を実現するため、生徒一人一人が達成感、充実感とともに感動体験のできる学校を目指します。自然豊かな環境の中で、探究活動をはじめとする地域と連携した教育活動や部活動を通して、「なりうる最高の自分」を目指して、健全な社会の構成者として自他を尊重し、社会貢献する人材を育成します。	
教育目標とスクール・ミッションを達成するために、次の3つのスクール・ポリシーで臨む。		
グラデュエーション・ポリシー	<p>本校では、次に挙げる「資質・能力」を生徒に身に付けさせます。</p> <p>①SDGs(持続可能な開発目標)の理念をもとに、グローバルとローカルを融合させ、ナショナルを超えた地球市民としての力。</p> <p>②グローバル化と情報化がすすむ現代社会を生き抜く力。</p> <p>③AI・データサイエンスの社会的リテラシーの力。</p> <p>④自分で考え、動く力。</p> <p>⑤自分が選んだ道を正解にする力。</p>	
カリキュラム・ポリシー	<p>本校では、次に挙げる教育活動を展開します。</p> <p>①基礎学力の定着と知識・技能についてバランスのとれた能力の育成。</p> <p>②主体的な学習態度と学習習慣の定着(朝学習及び家庭学習)。</p> <p>③一人一人の探究心に応じた学習に取り組めるような教科・科目を設置。</p> <p>④英語・数学では習熟度授業を基本とした授業。</p>	
アドミッション・ポリシー	<p>本校では、自らすすんで学ぶことができ、すこやかで、自他の生命や心を大切にできる人間の育成に努め、さらに、自発的に学ぶ意欲を高め、自己の進路を意欲的に開拓して実現できる生徒を育成しています。また、自らを律して社会で活躍できることを願い、生活習慣の確立を目指した生活指導を徹底して行っています。以上のことを踏まえ、本校では次のような生徒を求めています。</p> <p>①知的好奇心をもって自ら学び、大学等へ進学する意欲が高く、将来の進路実現に向けて努力することができる生徒</p> <p>②自分自身の考えを言葉でまとめたり、発表したりすることができる生徒</p> <p>③身だしなみを整え、自ら時間の管理を行うなど、規則正しい生活習慣が身に付いている生徒</p> <p>④芸術、文化、スポーツ、奉仕活動等の分野で優れた実績を有し、リーダーシップを発揮できる生徒</p> <p>⑤他者を思いやり、自他共に大切にすることができ、コミュニケーション能力のある生徒</p>	

2 中期的目標とその達成に向けた方策

多様な進路希望を実現するために、社会人として必要な力と、生活習慣が身に付けられるよう、一人一人に寄り添った学校づくり		
中期的目標	全日制普通科高校として教育目標の達成に向け、全ての教育活動を通して以下の力を育成する。	
	1	物事の本質を考え、考え抜く力を育てる。(課題発見力・思考力)
	2	一歩前に踏み出し、粘り強く取り組む力を育てる。(チャレンジする力・主体性・行動力)
	3	多様な人とともに、目標に向けて協力する力を育てる。(協調性・柔軟性・高い倫理観)
	4	自己を振り返り、自身の希望進路を切り開く力を育てる。(知識・アップデートする力)
方策	1	全ての授業において、生徒がみずから積極的に学びに取り組むよう、対話的な授業やICT機器の活用を進め、考え抜く力を育て、知識・技能を効果的に活用できるようにする。
	2	3年間のキャリア指導計画を進路指導部主導で計画し、全教職員で生徒の進路希望実現を図る。
	3	基本的な生活習慣を確立させるとともに、生徒の規範意識を向上させ、落ち着いた学習環境を作る。
	4	生徒会活動や部活動等を充実させ、自発的活動となるよう生徒を導き、チームワークの重要性を認識させるとともに学校への帰属意識を高める。
	5	人権を尊重し、心身ともに健康な日々を送れるよう、教職員によるサポートの充実を図る。
	6	本校への入学を希望する生徒及び保護者へ、本校の指導方針をしっかりと説明し、十分理解を図ったうえで、本校の志望倍率の増加のためのPR活動の充実を図る。
	7	業務の企画立案は担当が行うが、実施に当たっては全ての教職員が協力して取り組む。また、教職員のライフ・ワーク・バランスの充実を図る。
	8	法令を遵守し、全体の奉仕者として職務に専念するとともに、経営企画室を含めた全ての教職員が学校経営計画の実現に向け、各業務に効率的に取り組む。

3 今年度の重点目標とその達成に向けた具体的方策

(1)重点目標とその具体的方策	
重点目標	1 学校 PR を充実させ、入学者選抜における応募倍率の向上を目指す。
	2 教員の授業改善の取り組みを進め、生徒が自ら考え学ぶ授業を実践し学力向上を図る。
	3 3年間を見通したキャリアガイダンスの充実を図り、希望進路を実現し進路指導に対する生徒の満足度を向上させる。
	4 進路実現を生徒に意識させた、組織的な取組による規範意識の涵養。
	5 学校行事、生徒会活動、部活動等を生徒主体の活動となるよう教員が指導し、学校満足度の向上を目指す。
具体的方策	1 本校の入学後の指導方針等を多くの中学生に理解いただけるよう、学校広報の充実を図る。具体的には中学 3 年生以外も説明会等に受け入れるとともに、近隣の 5 市、1 区を中心に PR を組織的に行う。
	2 若手教員育成と教員の授業力向上のために相互の授業参観を充実する。年 2 回の授業評価アンケートを生徒に実施し授業満足度を教員にフィードバックし授業改善を進める。模擬試験などの結果を分析し生徒の学力向上に努める。
	3 教育の DX を推進し、ICT タブレット、オンライン教材等の活用を推進するとともに、基礎学力の習得ができるよう授業の充実と補習、補講に加えスキルアップ推進校事業を活用する。
	4 進路指導部が主体となり 3 年間の進路指導を学年と計画し、希望の進路を明確にさせ進路実現を目指す。進路指導満足度を調査し、改善を図る。各学年と進路指導部の連携と円滑な指導を目指す。
	5 進路実現のため日々の生活を律するよう指導するとともに、生徒に寄り添った支援を前提とした生徒指導を実践する。具体的には、登校時、集会での身だしなみ指導、遅刻をさせない指導を工夫するとともに、全職員が共通した指導ができるよう、生活指導部を中心に指導体制を構築する。また、SNS の使い方については繰り返し指導を行う。
	6 生徒中心の学校行事が出来るよう、教員が生徒を十分に指導する。具体的には、生徒に計画させ、課題等を教員が指導し、生徒が自ら改善し実践できたと感じられるよう丁寧な指導を行い生徒の満足度を向上させる。
	7 学校いじめ対策委員会を中心に、担任、養護教諭、SC と連携を密にし、組織的にいじめの未然防止、早期発見、自殺防止に取り組む。
	8 体力テスト、体育祭、マラソン大会などの体育的行事を計画的に実施し、体力や健康に関する意識啓発を図り、体力の向上を目指す。
	9 東久留米特別支援学校と協働できる事を検討し、多様な生徒の理解を進めるとともに、両校での交流を深める。
	10 TGG での 1 年生全員への語学研修や都立高校生等海外派遣研修を活用しグローバル人材の育成に努める。
	11 教職員間の連携を密にし、計画的に仕事が進められるよう情報共有をするとともに、業務の効率化を徹底し、教職員一人ひとりのライフ・ワーク・バランスの実現を図る。また、年次有給休暇の計画的な取得を推進する。
	12 公務員としての自覚をもった行動をとり、個人情報紛失、会計事故、体罰等の服務事故を 0 とする。

(2)数値目標

令和 7 年度の数値目標		令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度		
1	入学者選抜 中進対倍率	1.10 以上	0.88	0.86	1.18	0.89	
2	入学者選抜 推薦応募倍率	2.50 以上	2.27	2.15	3.20	1.80	
3	入学者選抜 一次募集倍率	1.20 以上	1.18	1.08	1.22	1.05	
4	ホームページ更新回数	350 回以上	350 回	347 回	475 回	301 回	
5	入学して良かったと思う生徒の割合	85%以上	81%	85%	76%	76%	
6	進路指導に対する生徒の満足度	90%以上	89%	90%	72%	88%	
7	授業に対する生徒の満足度	90%以上	88%	86%	71%	73%	
8	進路未決定者	4%未満	3.6%	5%	4%	4%	
9	1年間の延べ遅刻回数	3500 回以下	4743 回	3150 回	2364 回	2027 回	
10	部活動加入率	70%以上	65%	71%	77%	79%	
11	学校説明会等参加組数	1200 組以上	1103 組				
12	資格取得人数	漢字検定	3 級合格	50 名	41 名		
			準 2 級合格	15 名	10 名		
	英語検定	準 2 級合格	10 名	5 名			
		2 級合格	5 名	2 名			